

父 ケイムホーム
牡 黒鹿毛 2015年3月22日生まれ スプリングファーム



母の父

*スピニングワールド

米国産、愛2歳牡馬チャンピオン、英仏・北米8勝、BCマイル-G1(8F)、愛2000ギニー-G1(8F)、ジャックル マロウ賞-G1(1600m)2回。主な産駒 スピニング クイーン(サンチャリオットS-G1)、スペシャルハーモニー(VRCオークス-G1)。母の父としてダコタ フォーン(BCダートマイル-G1)、カリフォルニアメモリー(香港C2回)、ヌーヴォレコルト(オークス-G1、中山記念-G2)を出す

母系

母 *マルターズホビー(02 *スピニングワールド)米国産、わが国で4勝、袖ヶ浦特別(芝1200m)、長岡特別(芝1200m)、湯沢特別(芝1200m)。本馬は第5仔。産駒
セイウンノカナタ(09 牡 栗 サクラバクシンオー)岩手公1勝
マルターズシャトル(12 牡 栗 *タイキシャトル)1勝、[Ⓞ]ケンシン(14 牡 鹿 *ゴスホークケン)未出走
祖母 **バックリナ** Buckarina(81 Buckaroo)北米2勝。産駒
バックキーズ ソリューション Buckys Solution(牝 Tiffany Ice)加2歳牝馬チャンピオン、北米6勝、ナタルマS-CAN2、オンタリオ デビュータントS-CAN2、コリンS-CAN3、Glorious Song S3着
コッパウィナー Coppawinner(騾 Arts and Letters)北米6勝、Richmond S3着、Burnaby S3着
ペンナイン ウエイ Pennine Way(騾 Castle Green)北米2勝、South Bound S2着
曾祖母 **ディッキー ラドウィッグ** Dickie Ludwig(76 T. V. Commercial)北米1勝。産駒
バックウィッグ Buckwig:伊10勝、ブオンタレンタ賞-G3、バグッタ賞-G3、同2着、Premio Allevamento-L、リボー賞-G2 4着。産駒
***シェンク** Shenck:伊3勝、伊1000ギニー-G2、Premio Seregno-L、仏入着、仏1000ギニー-G1 4着。産駒
マルカシェンク:5勝、デイリー杯2歳S-JPN2、関屋記念-G3、京都2歳S-OP、ニューイヤーS-OP、京都金杯-G3 2着、富士S-G3 2着、鳴尾記念-JPN3 2着、小倉大賞典-JPN3 2着、ダービー-JPN1 4着。種牡馬
ザレマ:4勝、京成杯オータムH-G3、ターコイズS-OP、同2着、忘れな草賞-OP、阪神牝馬S-G2 2着
ガリバルディ:6勝、中京記念-G3、逆瀬川S、春日特別、京都新聞杯-G2 3着、[Ⓞ]
フィル アップ Fill Up:メキシコ14勝、Handicap Cristobal Colon、北米7勝、Independencia H、Seabiscuit H

*ケイムホーム
Came Home (USA)
黒鹿毛 1999年

ゴーン ウェスト
Gone West (USA)
鹿毛 1984年

ミスター プロスペクター
Mr. Prospector
Raise a Native
Gold Digger

セクレッタム
Secrettame
Secretariat
Tamerett

ナイス アッセイ
Nice Assay (USA)
黒鹿毛 1988年

クレヴァー トリック
Clever Trick
Icecapade
Kankakee Miss

*インフルヴュー
In Full View
Full Out
Turn n' See

*スピニングワールド
Spinning World (USA)
栗毛 1993年

ヌレエフ
Nureyev
Northern Dancer
Special

インパーフェクト サークル
Imperfect Circle
Riverman
Aviance

バックリナ
Buckarina (USA)
栗毛 1981年

バックラー
Buckaroo
Buckpasser
Stepping High

ディッキー ラドウィッグ
Dickie Ludwig
T. V. Commercial
Coppahaunk

マルターズホビーの15
牡 黒鹿毛 2015.3.22

*マルターズホビー
Maltese Hobby (USA)
栗毛 2002年

Nearctic 5S×5D, Never Bend 5S×5D

CHECK POINT

母は中央で4勝しており、1600万下クラスでも2着に来ています。こんなに良い成績を残した母の仔を青森で買えるとは思いませんでした。本馬は父ケイムホームで筋肉量が豊富です。柔らかさの中に芯力があり、スタートから良いスピードを出せるイメージが湧きます。骨が少し細めですが、母が450kg台で競馬をしていたので、いずれは母と同じぐらいの体重になると思います。今年の青森のセリで一番良い馬だと思いません。

